

— ユースモ —

くらし方会議

～支え合いのあるくらし方の選択肢をひろげる～

2025.10.05

セキグチナイル

目次

- 01 自己紹介
- 02 私の原体験
- 03 概要:くらし方会議とは
- 04 今回の提案
- 05 まとめ

01 自己紹介



関口ナイル

同志社女子大学 4 年
くらし方会議立ち上げメンバー

02 原体験



血が繋がっていなくても兄弟になれる。
みんなに育ててもらえる。



得意で支え合えば、少し息抜きをしながら
生きていける。(スキルのシェア)

03 概要 くらし方会議とは

家族は血縁だけでない
「一人で頑張らなくてもいい」



私自身が体験してきた
“支え合いのあるくらし”を、
今度は誰かの選択肢として届けたい。

03 概要 くらし方会議とは

くらし方会議



知る

～くらしの選択肢を広げる～



体感する

～場所、人、くらしへのつながりを作る～

03 概要 くらし方会議とは

いろんなくらし方会議

設立：2023年10月

実績

- ・開催回数 8回
- ・参加人数 約110人
- ・くらし方 12種

メンバー

- ・コア運営 9人
- ・全体ライン 50人
- ・インスタフォロワー96人



私は豊中で

「支え合いのある暮らし方」を広めたい！

豊中で「支え合いのくらし方」を広めたい！



1 世代間の支え合い
のくらし方会議



2 近距離での支え合い
のくらし方会議

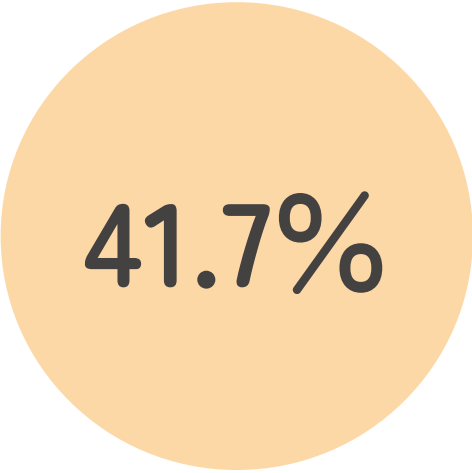


1

世代間の支え合い

のくらし方会議

04 今回の提案



41.7%

異なる世代との地域での
交流が『まったくない』

豊中市「くらしの豊かさ実感調査」本編
(令和6年度／集計)



89.9%

特技や経験を他者に伝える活動
「参加していない」

令和6年と豊中市くらしの豊かさ実感に関するアンケート調査
https://www.city.toyonaka.osaka.jp/joho/toukei_joho/chousakenkyu/activity/kurasi.files/2503honpenkurashi.pdf



約60%

子育て世代が「地域との
関わりがほとんどない」

(ベネッセ教育総合研究所「親子の生活調査」2022)

04 今回の提案

世代間交流が
少ない

特技や経験を
活かせていない

子育て世帯が
頼らず子育て

これらの課題に取り組む事例を
くらし方会議で取り上げ、広めていく

04 今回の提案

団樂長屋

—多世代でつながる子育て空間の創造—
かつての長屋暮らしのように、地域全体で子どもの成長を見守り、様々な世代の『困った』と『得意』をつなげる拠点となって、世代間の互助的でゆるやかなコミュニティをめざす。



世代間の互助的
コミュニティ

困ったと得意を
繋げる

地域全体で子ども
の成長を見守る

04 今回の提案

団欒長屋のくらし方会議

日時：10/23(木) 18:00~20:00

場所：団欒長屋

内容：取り組み、どのような支え合いがあるか
想像する未来、利用する方法など

対象：豊中の住人

将来豊中に住む可能性がある学生

くらし方興味ある人

第10回

くらし方会議

団欒長屋があるくらし

多世代が集まり共に生活する場から
地域のつながりを深めるくらしを知る

くらし方会議とは？

くらし方会議は、「一人で頑張らなくちゃ」と思っている人に向けて、みんなで得意や趣味をシェアし、支え合うくらし方があることを知る“入り口”をつくる活動です。

ゲスト 団欒長屋

かつての長屋のように地域で助け合いながら子育てをする共生社会を目指す、子育て支援の拠点です。多世代でつながり、互いに「困った」と「得意」を持ち寄る、ゆるやかなコミュニティです。

10/23 木

18:00~20:00

団欒長屋
大阪府豊中市蛍池西町1-3-32
大阪モノレール・阪急宝塚線 蛍池駅 徒歩5分

対象者 豊中の住人、将来豊中に住む可能性のある学生、いろんなくらし方を知りたい人
費用 100円
未来 団欒長屋のような居場所を求めている人なくらし方してみるひとがいる。
豊中に住んでみる（子育てしやすい場所と認定して）
共催 一般社団法人アソロジー
学生団体 黒
株式会社応用芸術研究所（次世代下宿ソリデール事業）

SNSはこめり

QRコード

INKUPASHI KATAKAISHI

04 今回の提案

未来

- ・ 団欒長屋を利用して支え合いながらくらす人が出てくる
- ・ 団欒長屋のような居場所を求めている人なくらし方をする
- ・ 豊中に住んでみる（子育てしやすい場所と認定して）



子育てしやすいまち・豊中への一歩

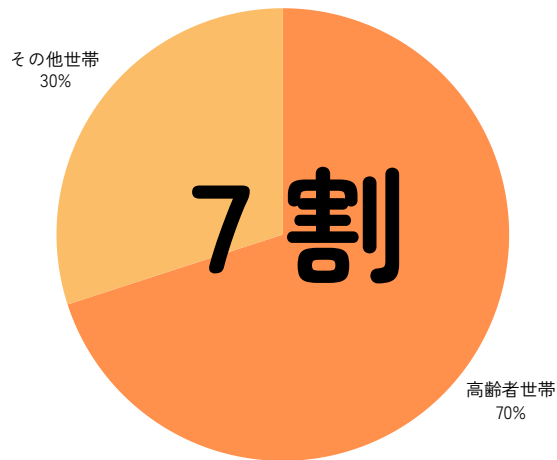


2

近距離での支え合い

のくらし方会議

現状



市営住宅の入居世帯全世帯のうち、
高齢者のいる・単身高齢者世帯

資料：豊中市営住宅長寿化計画（R1.9）
https://www.city.toyonaka.osaka.jp/kurashi/jutaku/policy/jutakustockhokokusyo.files/20210331_02genjyou.pdf?utm_source=chatgpt.com



若者の約5人に1人が
“頼れる人がいない”現状

人々のつながりに関する基礎調査（令和5年）内閣官房孤独・孤立対策担当室
https://www.cao.go.jp/kodoku_koritsu/torikumi/zenkokuchousa/r5/pdf/yosakekka_gaiyo.pdf



「近所での支え合いに関心がある」と回答した人

日本財団「孤独・孤立に関する全国調査」2022

04 今回の提案

市営住宅の
世代の偏り

若者の相談相手
が不足

近くでの助け合い
を求めている



近居に着目

04 今回の提案

近居という暮らし方

近居とは、

- ・ ちょうどいい距離感でお互い暮らす
- ・ 子育て、家事の手伝い
- ・ 地域活動の参加への効果

→ 大手不動産や自治体なども推進している

＊ 血縁関係のみの制度が多い

＋

新しい形の近居も！

友達近居（個個セブン）

→ 可能性がたくさんある暮らし方



04 今回の提案

豊中市では、、、

URが、団地にて近居割りを実施している

+

MUJI×URという新しい団地での取り組みも行っている



団地に着目

近居×団地

支えられながら
子育てしやすい環境

信頼できる人と
程よい距離感で
くらせる

何かあったときに
すぐ駆けつけられる

* 定義が曖昧

* 制度の対象が家族のみ

「近距離での助け合い」のくらし方会議で、
団地近居の可能性について話し合う機会を作る！

04 今回の提案



STEP 1
知る

STEP 2
学ぶ



STEP 3
考える

団地近居くらし方会議

第一回 豊中の団地を知る会
～魅力・現状・課題の共有～

第二回 近居について学ぶ回
～団地での支え合いのくらし方を学ぶ～

第三回 団地の理想のくらし方について考える会
～自分ごととして提案～



現代版ご近所付き合いのある
最先端団地の豊中に

04 今回の提案

間口を広げる
ZINEの販売



A group of people, including a woman in a brown coat, a person with long dark hair in a dark coat, a man in a dark jacket, and a person with a large dark backpack, are walking away from the camera on a paved path. The path is flanked by a chain-link fence on the left and trees with vibrant autumn foliage in shades of red, orange, and brown on the right. The scene is captured in a cinematic style with soft lighting.

「くらし方会議」を通して
豊中で「支え合いのあるくらし方」が
できるまちに

ご清聴ありがとうございました！